

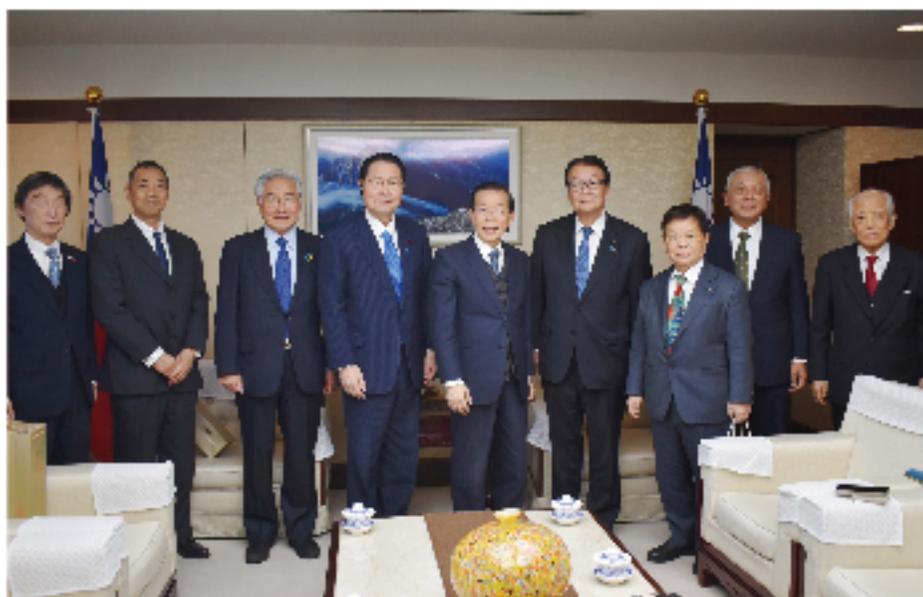
令和6年

季刊

新春号

Vol.88

# 亞東



協会役員 謝長廷閣下を表敬訪問（令和6年1月17日）



一般社団法人日本台湾親善協会

Japan-Taiwan Friendship Association

## 一般社団法人日本台湾親善協会の概要

名称 一般社団法人日本台湾親善協会

(英文名) Japan-Taiwan Friendship Association)

事務所 東京都千代田区平河町二一七-四 砂防会館別館

二階

(必要に応じ支部を設ける)

目的 会員相互の親睦並びに民主主義と自由を信条と

する日本と台湾との相互理解と交流を促進して

日本と台湾との関係強化と発展に寄与する。

事業

① 日本と台湾との政治、経済、文化に関する調査研

究及び講演会、研究会の開催並びに研究資料の出

版

② 日本と台湾との文化、芸術の相互の紹介

③ 日本と台湾との経済協力の推進に必要な情報の収

集及び斡旋

④ 我が国に在住する台湾関係者及び在日留学生に対

する交流事業

⑤ その他本会の目的を達成するために必要な事業

## 日本台湾親善協会の変遷

社団法人日本台湾親善協会は、民主主義と自由経済を信条とするアジア人同志の交流を深める目的で一九四九年、東京に設立された『華南倶楽部』が発祥です。第二次世界大戦後の激動の時代でしたが、会員はひたすらアジアの平和と繁栄を希求し、友愛と信義を基調とした国際関係の樹立に努力を続けて参りました。その結果、この趣旨に賛同する有識者が次第に増加し、活発な活動とともに組織拡大の一途を辿りましたが、一九七二年の日中共同声明は、アジアの政治情勢のみならず、在日アジア人の日常にも大きな変化をもたらしました。

その前年即ち一九七一年、千葉三郎先生(衆議院議員)は、倶楽部を強化発展させる必要を痛感し、岸信介先生、福田赳夫先生、灘尾弘吉先生らと諮り、留日華僑有志の方々が協力され、自ら発起人となり同年五月二十九日外務省認可『社団法人亜東親善協会』を設立致しました。

千葉先生の引退後、原文兵衛先生が参議院議長の要職のまま会長に就任され、その後、永年衆議院で活躍された藤尾正行先生が会長を引き継がれ、二一世紀の幕開けとともに玉澤徳一郎先生が会長を務められました。

二〇一二年一月六日、「一般社団法人及び一般財団法人の認定等に関する法律」の施行に伴い一般社団法人としての認可申請が受理され、二〇一三年四月一日より一般社団法人として再スタートいたしました。

日本を含むアジア諸国は、世界の経済に大きな影響を与える程に成長しました。かかる情勢の中、二〇一二年五月、元内閣総理大臣安倍晋三先生を会長にお迎え致しました。同年一月安倍政権が発足、会長の内閣総理大臣復帰に伴い退任され、会長代行の大江康弘参議院議員が就任、二〇一八年五月からは元衆議院副議長の衛藤征士郎先生が会長に就任されました。

日本と台湾との友好交流を発展させ関係の強化を図り、アジアの繁栄と平和に貢献するため二〇一八年九月に名称を「日本台湾親善協会」に変更しました。会員一同、会長のもと、叡智を結集し努力を続けています。

一般社団法人日本台湾親善協会・概要・変遷	二頁
目次・協会役員名簿	三頁
会長新年のあいさつ	四頁
二〇二四年 謝代表 元旦祝辞	五頁
「日本台湾親善協会 理監事研修会」に 謝長廷・駐日代表が出席	六頁
「日本台湾親善協会 理事研修会・忘年会」 に謝長廷大使が出席されて開催された	八頁
総統・副総統 選挙結果	一〇頁
謹賀新年名刺広告	一一頁
事務局だより	
能登半島地震の支援金への御礼	一五頁

令和5年5月17日 現在

### 役員名簿

名誉会長	玉澤徳一郎								
会長	衛藤征士郎								
副会長	山本順三	張岩田	建国善信	張	碧華				
専務理事	赤松則宏								
業務執行理事	藤山榎本	雅康有里	笹岡 恭亮						
理事 23名	衛藤征士郎 赤松則宏 森田善信 岩田正幸 熊沢	張藤山城 岩多浅見	建国康英 雅光忠哲	張益山 榎本藤 加藤柴田	碧華茂 有里淑 光徳	山本伊野 富田岩本	順三雅晴 家彰子 由起子	並木笹岡 明石富田	正芳 恭亮 散人之 茂之
監事		2名	李 八口ルド	鈴木 慶一					
事務局			赤松 則宏	李 孔曉					

一般社団法人 日本台湾親善協会

## 新年の挨拶

日本台湾親善協会 会長  
衆議院議員 衛藤 征士郎



新年を衷心よりお祝い申し上げます、皆様のご健勝とご多幸  
ご活躍を ご祈念申し上げます。

旧年はG7議長国として、日本のプレゼンスが高まりました。  
新年は、台湾の総統選挙、米国の大統領選挙が国際社会の関心  
と注目の一年となるでしょう。

台湾海峡兩岸が平和的に共存し、現状を維持することが、国  
際社会の安全と繁栄に必要不可欠であります。台湾は東アジア

の自由と平等、人権、開かれた法治主義のキーストーンです。  
国際情報が激動する中、台湾の皆様の懸命のご尽力に、衷心よ  
り敬意と深甚の感謝の意を表します。  
私達、日本台湾親善協会は、常に台湾の皆様一人一人に寄り  
添い、緊密に連携して、本年も力強く前進して参ります。

二〇二四年 新春 吉日



## 二〇二四年 謝代表 元旦祝辞

台北駐日経済文化代表処

駐日代表 謝 長廷



新年明けましておめでとうございます。二〇二三年はひとかたならぬご厚情をいただき、ありがとうございます。日本台湾親善協会の皆様及びご家族の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

【草の根の力で台日関係を後押し】

振り返ってみますと、わたしは台湾駐日代表に着任してあと半年で八年になります。二〇一六年六月着任して間もなく、衛

藤会長のご案内で、熊本県と大分県を訪問しました。そのとき、地方ならではの活力とパワーを身をもって感じました。それ以来、日本四七都道府県すべてを訪れ、日本各地との関係構築に力を入れてきました。

台日の実質的な関係を支える極めて重要な役割を果たしているのは地方交流だとわたしは思っています。わたしの着任から二〇二三年一二月までの時点で、台湾と日本の地方自治体及び地方議会間では一一〇件の友好交流協定または協力覚書が調印され、それ以前も加えると合計一七二件となりました。台湾と日本は正式な国交はありませんが、双方の草の根交流が想像を超えるほど緊密に行われてきました。

また、昨年の「台日交流サミット」で採択された「仙台宣言」では、台湾の世界保健機関（WHO）、国際民間航空機関（ICAO）、国際刑事警察機構（ICPO）などの国際機関や国連システムへの加盟、そしてCPTPP（環太平洋パートナーシップ）に関する包括的及び先進的な協定への早期加入を支持する提言が盛り込まれました。このように、草の根の力は台日関係を後押しする重要な存在となっています。

【台湾海峡の平和と安定が世界の繁栄と発展につながる】

ロシアのウクライナ侵攻により、台湾海峡をめぐる安全情勢が注目されるようになりました。昨年五月、広島で開催されたG7サミット的首脳声明で「国際社会の安全と繁栄に不可欠な台湾海峡の平和と安定の重要性を再確認する」と明記されまし

た。今まで、日本をはじめ、理念の近い国々が国際会議等の場で、台湾海峡の平和と安定の重要性を繰り返し強調してきたことに対し改めてお礼申し上げます。

平和は世界の共通利益であり、平和こそが国際社会の核心的利益なのです。全世界に平和を守る責務があります。平和を守ることとは侵略戦争を発生させないことであり、一方的な武力による現状変更の行為に断固反対しなければならないのです。

【台日友好関係を次世代へ】

昨年、ようやく水際措置が終了し、台湾と日本は互いに自由に行き来できる日が訪れました。「日華議員懇談会」と「日本台湾親善協会」の訪問団が台湾で行われた双十国慶節祝賀式典に出席し、台湾への支持を表明されました。また、群馬県高崎市の東京農業大学第二高等学校吹奏楽部「エメラルドナイツ」も参加し、台湾滞在中、連日現地メディアで取り上げられるほどの人気でした。

このように、人的往来、特に若い世代の交流で互いの文化や社会を理解し、友好の輪が広がります。今まで培ってきた友好関係を次世代に引き継ぐことは我々の世代の使命であり、責任でもあります。

今年辰年です。天高く舞い上がる龍のように、台湾と日本の友好関係のさらなる発展を祈念するとともに、皆様のご健康とご活躍を心より祈念し、新年の挨拶と致します。

【台北駐日経済文化代表処 二〇二四年元旦】

## 「日本台湾親善協会 理監事研修会」に

### 謝長廷・駐日代表が出席

本協会は令和五年一二月六日夜、東京・元赤坂にある明治記念館で理監事研修会を開いた。同夜は理監事をはじめ顧問を務める衆参両院の各議員や前国會議員、華僑界のリーダー、台北駐日経済文化代表処からは謝長廷代表らが出席した。

登壇した謝代表は、近年国際的に注目されている台湾海峡情勢について言及し、「現在、台湾は覇権主義に抵抗する最前線に立っている。台湾の民主主義、自由、人権を守っていくことは、台湾人のためだけではなく、世界のためであり、平和は国際社会の核心的利益だ」と強調した。



さらに、「台湾はインド太平洋地域の一員として台湾の国防を強化し、日本や米国といった価値観の近い国々と協力して台湾海峡、地域の平和を守っていきたい」と述べた。その上で、

本協会に対しても、地域の平和と安定・発展のために今後も平和が重要であることを伝え続けてほしいと呼びかけた。

また、台日地方間の交流の重要性についても説明し、これまでに一七二件の友好交流協定および友好MOU（覚書）が締結されたと紹介した。

会長の衛藤征士郎衆議院議員は、「謝代表が日台間の交流のみならず、様々な分野において活躍しているお蔭で、本協会もしつかりとした取り組みができる」と感謝の意を示した。



中谷元衆議院議員は、「今後も台湾および地域の安全が守られるよう頑張っていきたい」と述べると共に、台日地方間のさらなる交流の深まりにも期待を寄せた。片山さつき参議院議員は、「日台の経済交流こそが世界のアジアを創る」との考えを示し、今後も実現のために尽力していきたいとあいさつした。



「日本台湾親善協会 理事研修会・忘年会」  
に謝長廷大使が出席されて開催された

理事 浅見 哲

本協会は令和五年一二月六日の夕刻から明治神宮外苑の明治記念館で研修会忘年会が開催した。当協会の理事幹事をはじめ顧問を務めていただいている衆参両院の議員や台北中日経済文化代表処からも謝代表ら五名の方々が参列していただき総勢三七人の研修忘年会となった。

ご挨拶をいただいた謝代表は、こここのところの世界情勢を分析しながらアジアの問題を訴え、自由な世界の維持のため台湾と日本の関係の重要性訴えかけられた。会長の衛藤征士郎衆議院議員も同様な意思の発言とともに、台湾と日本の関係のさらなる親密さの重要性を説かれた。更にご出席の三ツ林裕巳、河村健夫 奥野信亮 中谷元 各衆議院議員 横山信一 松下新平 片山さつき 各参議院議員のご挨拶をいただき、日本台湾親善協会の重要性を重く感ずる一夜となった。理事幹事を含めて私が理事にさせていただいて、初めての暮れの研修会・忘年会を体験した。令和五年一〇月の台湾親善旅行をご一緒した人たちとの交流が楽しく、初めてお会いする方々ともいろんな意見を交換することができた。更に台湾旅行に同行した娘の奈緒子と一緒に出席しており次世代への申し送りも考えて誘ったの

だが、娘曰く（親しい友達に台湾出身の友人がいる）ということ、まさに次世代へのつなぐこともできたかもしれない。

ところで、私がこの日本台湾親善協会に関わらせてもらえるようになったのは、副会長理事の岩田善信先生とのお縁によるものです。岩田先生とは、同業の税理士としてのお付き合いが続いて来ており、更に六十七年前より岩田先生には杖道の手ほどきを受けておりまして、同業とはいっても杖道の世界では大先輩で師匠に当たる方になります。私が先生に杖道の教えを受けるきっかけになったのが、業界の役職を終わって、何か新しいことにチャレンジしたくて、トレーニンングジムへ戻るのもつまらなく、部屋の中で機械を使った運動で何が得られるのか？なんとなく疑問を感じており感じていた時期でもありました。そこで日本の伝統的な何か？そして歳をとっても進歩を感じられる何かで身体のためになるものを作りたいと考えあぐねていた時期に、日本の伝統や古来の武道にチャレンジしてみようと思っただのがきっかけです。

その思いに至ったきっかけの一つに祖先のことを詳しく知るきっかけが八年程前にありました。四代前は長州藩支藩の徳山藩の唯心一刀流の指南役だったことと、三代前の長男次男が明治維新の活動に参加しており、その記念式典「徳山殉難七士慰霊祭」を故郷で開催してもらったことから、日本刀と剣術などの日本の伝統武術に興味を持つに至り、先ず居合道から始めて

みたところ、岩田先生が杖道の七段で弟子を指導されていることを聞いて、居合ではできない相手との戦いを想定した形武道に興味を持って弟子入りしたことが岩田先生との更なるお付き合いの経緯になっております。今は抜刀（日本刀真剣で巻藁を斬る）杖道そして剣道と逆進化して、歳をとってからの武道の試みは、老化への防止策や認知症への処方として有効ではないかとのチャレンジを続けておりますが、岩田先生との触れ合いが深まるにつれて、日本台湾親善協会の理事をされていることを知り、私の生まれた徳山市（現在周南市）すなわち徳山藩の出身である児玉源太郎の話をしたのがきっかけで、日本台湾の関係につき合わないかと案内を受けたことが会員に参加させていただけた経緯でございます。ご存知のことと思いますが、源太郎は第四代台湾総督を陸軍大臣や内務大臣、文部大臣などを兼任しながら務めたので台湾では有名と聞いております。また最近のロシアの動きを見ると、日露戦争の日本の経験を懐古しながら、「日露戦争を始めそして終わらせた人間」として歴史に残る児玉源太郎は一八歳で戦争を経験し戦争の中の人生を日露戦の終了とともに去った日本人として意味ある者と思っております。源太郎とは、私の祖先の先述の一刀流指南の次男が源太郎の姉と結婚して児玉家の家督を継いだ関係で、縁戚関係にあり殊更に台湾への親近感を持つに至っております。

岩田先生からお誘いを受けた時は、それこそ当然のこととして参加させてもらいました。参加して驚いたのが直接理事役と

しての参加でした。業界では理事や常務理事を経験して来ておりますのでそんなに違和感はなかったのですが、それにしても、源太郎の関わった台湾との関係を大事にするこの日本台湾親善協会に入会してお役をいただくというのは、殊更に親近感を持つてしまいました。今回、令和五年一〇月に台湾に実は初めて台湾に行くことになったのですが、双十國慶節という特別な記念の週間に行けたことがとつても嬉しかった反面、総督府にいまでも飾ってあると聞いている「源太郎の騎馬像」を見学できなかったことが残念です。

また、台湾からのご寄付や資材の提供を受けて創設された江ノ島の児玉神社が、神社運営の不手際によって、現在その所有していた土地が競売によって処分され、神社の源太郎の御霊が行くあてなく放置されたままであることについて、私の人生の最後の仕事として御霊の安置と神社の跡地の成り行きを案じ、なんとか正常に落ち着かせたいと願って、「児玉源太郎と学ぶ会」を企画して運営していかねければと画策しておる今日でございます。

そんなことごとを考えいたしながら、私に日本台湾の関係のさらなく良い方向へのお手伝いができればと思っております。

そして、これらの何らかの進展を持って、改めてゆっくりと台湾に行くことを今後の楽しみにと思っております。

2024  
總統立委選舉

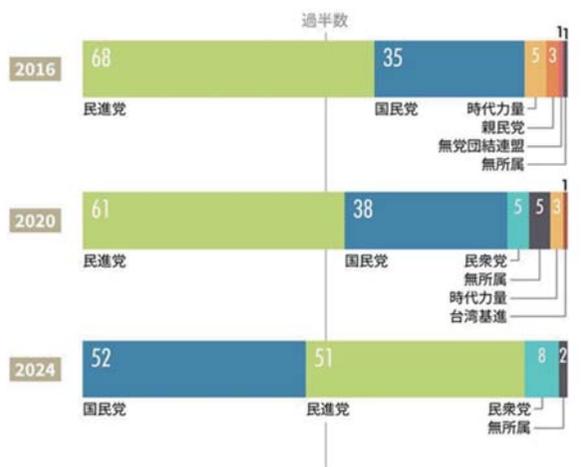
## 總統・副總統選舉開票結果



全國投票率 71.86%

2024  
總統立委選舉

## 立法委員 各黨の議席数の推移



資料：中央選舉委員會



### お祝い

賴清德總統 閣下

台湾總統選挙のご勝利おめでとうございます  
 東アジアの議会制民主主義自由と人権法治のキーストーンである  
 台湾に対する最高の敬意を表します  
 賴清德總統のもと、台湾の益々のご繁栄を祈念いたします

一般社団法人 日本台湾親善協会  
 会長 衛藤征士郎

令和六年 謹 賀 新 年 (順不同)

<p>台北駐大阪經濟文化辦事處</p> <p>處長 洪 英傑</p> <p>大阪市北区中之島二丁目三十一番八 中之島フエスティバルタワー一九F 電話〇六(六二二七)八六二三</p>	<p>一般社団法人 日本台灣親善協会会長 衆議院議員</p> <p>衛 藤 征士郎</p> <p>東京都千代田区永田町二丁目二一 衆議院第一議員会館二〇一号室 新21世紀政治經濟研究 研究所 電話〇三(三五〇八)七六一八</p>	<p>公益財団法人 日本台灣交流協會</p> <p>理事長 谷崎 泰明</p>	<p>台北駐日經濟文化代表處</p> <p>代表 謝 長廷</p>
<p>台北駐日經濟文化代表處 札幌分處</p> <p>處長 粘 信士</p> <p>札幌市中央区北四条四丁目一番地 伊 藤 ビ ル 五 階 電話〇一一(二二二)二九三〇</p>	<p>台北駐日經濟文化代表處 那覇分處</p> <p>處長 王 端豐</p> <p>那覇市久茂地三丁目一五一九 アルテビル那覇六階 電話〇九八(八六二二)七〇〇八</p>	<p>台北駐大阪經濟文化辦事處 福岡分處</p> <p>處長 陳 銘俊</p> <p>福岡市中央区桜坂三丁目二二四二 電話〇九二(七三四)二八一〇</p>	<p>台北駐日經濟文化代表處 横浜分處</p> <p>處長 張 淑玲</p> <p>横浜市中区日本大通り六〇 朝日生命横浜ビル二階 電話〇四五(六四一)七七三七</p>
<p>日華議員懇談会・幹事長代理 衆議院議員</p> <p>金子 恭之</p> <p>東京都千代田区永田町二丁目二 衆議院第二議員会館四一〇号室 電話〇三(三五〇八)七四一〇</p>	<p>衆議院議員</p> <p>小 里 泰 弘</p> <p>東京都千代田区永田町二丁目二一 衆議院第一議員会館八一一号室 電話〇三(三五〇八)七二四七 FAX〇三(三五〇二)五〇一七</p>	<p>衆議院議員</p> <p>奥 野 信 亮</p> <p>東京都千代田区永田町二丁目二 衆議院第二議員会館一〇一号室 電話〇三(三五〇八)七四二一 FAX〇三(三五〇八)三九〇一</p>	<p>衆議院議員</p> <p>井 上 信 治</p> <p>東京都千代田区永田町二丁目二 衆議院第一議員会館三一七号室 電話〇三(三五〇八)七三二八</p>

令和六年 謹 賀 新 年 (順不同)

<p>衆議院議員</p> <p><b>本 田 太 郎</b></p> <p>東京都千代田区永田町二一―一―二 衆議院第二議員会館二二〇号室 電話〇三(三五〇八)七〇一二 電話〇三(三五〇八)七〇一二</p>	<p>衆議院議員</p> <p><b>古 屋 圭 司</b></p> <p>東京都千代田区永田町二一―一―二 衆議院第二議員会館四二二号室 電話〇三(三五〇八)七四四〇 FAX〇三(三五九二)九〇四〇</p>	<p>衆議院議員</p> <p><b>根 本 幸 典</b></p> <p>東京都千代田区永田町二一―一―二 衆議院第二議員会館九〇六号室 電話〇三(三五〇八)七七一一</p>	<p>衆議院議員</p> <p><b>土 井 亨</b></p> <p>東京都千代田区永田町二一―一―一 衆議院第一議員会館一〇二〇号室 電話〇三(三五〇八)七四七〇 FAX〇三(三五〇八)三三五〇</p>
<p>一般社団法人アフリカ開発協会</p> <p>会 長 <b>矢野 哲朗</b></p> <p>東京都千代田区紀尾井町四番一号 新紀尾井町ビル三階 電話〇三(三五一)八九一一 FAX〇三(三五一)八九二二</p>	<p>参議院議員</p> <p><b>山 本 順 三</b></p> <p>東京都千代田区永田町二一―一―一 参議院議員会館一〇一九号室 電話〇三(六五五〇)一〇一九</p>	<p>参議院議員</p> <p><b>松 下 新 平</b></p> <p>東京都千代田区永田町二一―一―一 参議院議員会館八二四号室 電話〇三(六五五〇)〇八二四 FAX〇三(六五五〇)〇八二四</p>	<p>衆議院議員</p> <p><b>前 原 誠 司</b></p> <p>東京都千代田区永田町二一―一―一 衆議院第一議員会館八〇九号室 電話〇三(三五〇八)七一七〇 FAX〇三(三五九二)六六九六</p>
<p>後藤泌尿器科皮膚科医院</p> <p>院 長 <b>後藤 康文</b></p> <p>岩手県宮古市大通一―三―二四 電話〇一九三(六二)三六三〇</p>	<p>中華民國留日橫濱華僑總會</p> <p>會 長 <b>許 耀庚</b> 理 監 事 <b>一同</b></p> <p>神奈川県横浜市中区山下町一四〇番地 電話〇四五(六八)二二一四 FAX〇四五(二〇)二八五五</p>	<p>一般財団法人台湾協会</p> <p>理事長 <b>清水 一也</b></p> <p>東京都文京区湯島二―三―一五 和光湯島ビル六階 電話〇三(五六)九三八〇(代) 携帯〇九〇(三一四)六一〇九 Email:kazuyasu@shimizu.jp URL:https://www.taiwankyokai.or.jp/</p>	<p>前衆議院議員 なのはな法律事務所・所長弁護士</p> <p><b>富 田 茂 之</b></p> <p>千葉市中央区中央四―一三―一三 なのはなビル四階 電話〇四三(二〇)八〇七〇 FAX〇四三(二〇)八〇七二</p>

令和六年 謹 賀 新 年 (順不同)

<p>株式会社 佐伯コミュニケーションズ 代表取締役社長 <b>平岩 照正</b></p> <p>大分県大分市広瀬町二一三二二 電話〇九七(五四三)一三二一 FAX〇九七(五五四)四〇二八</p>	<p>オリオンビール株式会社 最高顧問 <b>嘉手苺義男</b></p> <p>沖縄県豊見城市字豊崎一四一 電話〇九八(九一)五二二九</p>	<p>東光株式会社 代表取締役 <b>山口 裕志</b></p> <p>東京都渋谷区富ヶ谷二一―五 電話〇三(五七九〇)五七九〇 FAX〇三(五七九〇)五七九九</p>	<p>株式会社 五常光産 代表取締役 <b>屋島 範光</b></p> <p>東京都新宿区西新宿七―三―五 電話〇三(五三三〇)八〇八八 FAX〇三(五三三〇)〇四五五</p>
<p>福島エヴァグリーン株式会社 代表取締役 <b>新屋 正利</b></p> <p>福島県双葉郡浪江町権現堂御殿南三三―一 電話〇二四一〇三四―八二二二 携帯〇九〇―三八一〇―一四二二</p>	<p>福島エヴァグリーン株式会社 執行取締役 <b>菊地 三誠</b></p> <p>福島県双葉郡浪江町権現堂御殿南三三―一 電話〇二四一〇三四―八二二二 携帯〇九〇―八五九一―二七七</p>	<p>株式会社 ホテル横須賀 ホテルニューポートヨコスカ 代表取締役 <b>長尾 和典</b></p> <p>神奈川県横須賀市小川町二番地二二 電話〇四六(八二八)一一一一 FAX〇四六(八二八)一一二二</p>	<p>株式会社 オリザ <b>三 河 長 夫</b></p> <p>埼玉県入間市上藤沢三八八―一八 電話〇四(二九六四)六六〇〇</p>
<p>新座どうぶつ病院 ホスピタリティを大切に♡動物との暮らしをより豊かに 院長 <b>榎本 貴文</b></p> <p>埼玉県新座市野火止五―三―一 (新座駅前) 電話〇四八(四七七)九〇一七</p>	<p>純和風蟹懷石料理 <b>月夜岩</b> 董事長 <b>平岩 敏和</b> (平岩建設株式会社) 一〇四台北市中山區雙城街二五巷九號 電話〇二(二五八五)九二二一 URL:https://tsukiyoiwa.com</p>	<p>友盛貿易株式会社 代表取締役 <b>鄭 尊仁</b></p> <p>横浜市中区太田町二―三―一 電話〇四五(二二六)二二九八 FAX〇四五(六六三)二二八九</p>	<p>株式会社 永島製作所 代表取締役 <b>永島 剛士</b></p> <p>石川県羽咋市寺家町タ一番九 電話〇七六七(二二)七〇一一 FAX〇七六七(二二)七〇一一</p>

令和六年 謹 賀 新 年 (順不同)

<p>一般社団法人 日本台湾親善協会</p> <p>副会長 張 碧華</p> <p>東京都千代田区外神田三十七ー七 電話〇三(三二五七)〇〇三二</p>	<p>一般社団法人 日本台湾親善協会</p> <p>副会長 張 建國</p> <p>東京都新宿区西新宿七ー三一八 電話〇三(三三六七)一一〇一 FAX〇三(三三六七)一一〇六</p>	<p>学校法人 東京国際学園 東京外国語専門学校</p> <p>理事長 梶原 康平</p> <p>東京都新宿区西新宿七ー三一八 電話〇三(三三六七)一一〇一 FAX〇三(三三六七)一一〇六</p>	<p>落合興産有限公司</p> <p>代表取締役 吉村ふじお</p> <p>東京都青梅市沢井三ー四八四 電話〇四二八(七四)九九七七 FAX〇四二八(七四)九九七六</p>
<p>一般社団法人 日本台湾親善協会</p> <p>業務執行理事 藤山 雅康</p> <p>東京都千代田区九段南四ー七一〇 電話〇三(三二六一)〇三五五</p>	<p>一般社団法人 日本台湾親善協会</p> <p>専務理事 赤松 則宏</p> <p>東京都港区南青山五ー六一九 サウス青山マンション五〇四号 電話〇三(三三〇九)七八八八 FAX〇三(三三〇九)九四〇五</p>	<p>一般社団法人 日本台湾親善協会</p> <p>副会長 岩田 善信</p> <p>東京都港区南青山五ー六一九 サウス青山マンション五〇四号 電話〇三(三三〇九)七八八八 FAX〇三(三三〇九)九四〇五</p>	<p>元 衆議院議員 一般社団法人 日本台湾親善協会</p> <p>副会長 並木 正芳</p> <p>埼玉県所沢市上安松六二 電話〇四(二九四五)四八九一 FAX〇四(二九四五)八〇六一</p>
<p>一般社団法人 栗田美術館</p> <p>理事長 熊沢 正幸</p> <p>栃木県足利市駒場町一五四番地 電話〇二八四(九二)一〇二六 FAX〇二八四(九二)二一五三</p>	<p>学校法人 電子学園 日本電子専門学校 情報経営イノベーション専門職大学</p> <p>理事長 多 忠貴</p> <p>中央区築地二ー一五一一〇一二〇八 電話〇三(三五四二)八八四八 携帯〇九〇(八八七二)四七七一</p>	<p>明 石 散 人</p> <p>中央区築地二ー一五一一〇一二〇八 電話〇三(三五四二)八八四八 携帯〇九〇(八八七二)四七七一</p>	<p>一般社団法人 日本台湾親善協会</p> <p>理 事 森 康郎</p>

令和六年 謹 賀 新 年 (順不同)



事務局だより  
\*新春互礼会の開催予定  
日時：令和6年2月6日(火)  
午後6時より7時半まで  
会場：ホテルポール麹町  
2階『サファイヤ』



有限会社 Tommy's Works

取締役 富田 家彰

東京都練馬区練馬四十一番一三二〇五  
電話 〇三(六七六四)一〇〇〇  
FAX 〇三(六七六七)六四三四

児玉源太郎と学ぶ会

発起人代表 浅見 哲

東京都千代田区九段北一十二一八〇一  
電話 〇三(三二六五)七一〇〇  
FAX 〇三(三二六四)七一〇〇

### 能登半島地震の支援金、ありがとうございます！

2024年1月1日午後、石川県能登半島を震源とするマグニチュード7.6の大地震が発生し、多くの死傷者が出ました。中華民国（台湾は）、被災地の復興支援として政府から6,000万円の寄付をすること、また衛生福利部が義援金口座を開設し市民から寄付を募ることを発表して頂きました。

台湾衛生福利部は1月11日、市民から集まった寄付金が日本円で11億8200万円以上になったと発表しています。

季 刊 亜 東 (アジアの架け橋) 令和六年 新春号 (No.88)

発行日 : 令和6年1月15日

発行所 : 一般社団法人日本台湾親善協会

発行人 : 衛藤征士郎

所在地 : 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館2階

Tel : 03-3261-6405 Fax : 03-3556-5770

H P : atousinzen@nifty.com

印 刷 : 株式会社サンユー



## 台湾の翼 チャイナエアラインなら、 うまくいく。

日台の架け橋であるチャイナ エアラインは  
日本国内主要15空港から台湾へ最多の直行便を運航  
豊富なフライトネットワークから、最適なフライトスケジュールをご提案  
充実の法人プログラム  
フルサービス航空会社ならお仕事でのご利用も安心  
あなたのビジネスパートナーにチャイナ エアラインをお選びください



Home page



Face book



Twitter



Instagram